

活動報告

【活動データ】

- プログラム名：カブトムシの森 梢木づくり
- 日 時： 2026年1月25日 9:30～15:30
- 活動場所：カブトムシの森 こもれびゾーン（A地区）、せせらぎゾーン（B地区）
- 参加者：11名
- 活動概要：梢木づくり
- 参加者 計11名

【活動ノート】

1月25日は先にカブトムシの森で伐採し、乾燥させてきたクヌギを使って、シイタケ栽培用のホダ木作りをしました。

晴の天気ながらかなり寒い日だったので、自然観察センター前でしっかり体操をして、カブトムシの森に向かいました。

主な作業は直径30cm以上のクヌギから、直径10cm～20cm、長さ1mのホダ木を切りだすというもので、太い幹の部分の玉切りにはチェーンソーが活躍しました。

2班に分かれて作業開始。

1班はこもれびゾーンで伐採された直径34cmのクヌギから、30本のホダ木を作りました。直径が20cmを超える部分は梢木に適さないので長さ2～3mに切って、目立たないところへ持っていました。

一方、2班はせせらぎゾーンで、直径36cmと23cmのクヌギから40本のホダ木を作りました。不要な部分は、近くの材処理工場へ持っていき、小さく切って処分しました。

ホダ木が出来たら次は最大の難関、車道までの運び上げです。急拵えの直登ルートを使って、リレー方式で無事70本を搬出しました。

原木シイタケ栽培シリーズ、次回は2月15日の駒打ちです。



【斜面での作業は大変】



【チェーンソーで玉切り】



【ホダ木を車道まで運ぶのが大変でした】



【みんなで頑張りました】